

自己資本の状況

※信用リスクの算出については、標準的手法を採用しているため、内部格付手法に関する記載は省略しております。

※マーケット・リスクは該当ないため、記載は省略しております。

※記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。

■自己資本の構成及び充実に関する事項

(金額単位:百万円)

		平成23年9月30日現在	平成24年9月30日現在
基本的項目	資本金	37,250	37,250
	資本剰余金	4,626	4,626
	利益剰余金	6,949	7,918
	その他有価証券の評価差損(△)	—	—
	計 (A)	48,826	49,794
補完的項目	一般貸倒引当金	—	—
	負債性資本調達手段等	—	—
	補完的項目不算入額(△)	—	—
	計 (B)	—	—
準補完的項目	短期劣後債務	—	—
	準補完的項目不算入額(△)	—	—
	計 (C)	—	—
控除項目	他の金融機関の資本調達手段の意図的な保有相当額	—	—
	基本的項目からの控除分を除く 自己資本控除とされる証券化エクスポージャー	—	—
	控除項目不算入額(△)	—	—
	計 (D)	—	—
自己資本の額	(A) + (B) + (C) - (D) (E)	48,826	49,794
リスクアセット等	資産(オン・バランス)項目	119,256	118,081
	オフ・バランス取引項目	9,786	10,430
	オペレーショナル・リスク相当額を8%で除して得た額	8,886	9,750
	計 (F)	137,928	138,262
単体自己資本比率(国内基準) = $\frac{(E)}{(F)} \times 100$		35.39%	36.01%
単体基本的項目比率(国内基準) = $\frac{(A)}{(F)} \times 100$		35.39%	36.01%
信用リスクに対する所要自己資本額		5,161	5,140
標準的手法が適用されるポートフォリオ		5,161	5,140
証券化エクスポージャー		—	—
オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額		355	390
単体総所要自己資本額		5,517	5,530

(注) 1.信用リスクについては、すべてのエクスポージャーに標準的手法を採用しております。

2.オペレーショナル・リスクに対する所要自己資本額は、先進的計測手法によるものです。

3.信用リスク・アセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーは該当ありません。

4.銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)の特例(平成20年金融庁告示第79号)を適用しております。

■信用リスクに関する事項

〈種類、地域及び業種別エクスポージャーの中間期末残高〉 (金額単位:百万円)

	平成23年9月30日現在				平成24年9月30日現在			
	貸出金等	債券	その他	合計	貸出金等	債券	その他	合計
国内								
製造業	—	—	—	—	—	—	—	—
農業、林業、漁業、鉱業	—	—	—	—	—	103	0	103
建設業	—	—	—	—	—	—	—	—
運輸、情報通信、公益事業	—	54,435	131	54,566	—	73,731	137	73,869
金融・保険業	48,931	142,393	119,404	310,730	52,153	187,218	92,235	331,607
不動産業、物品賃貸業	—	13,805	9,409	23,214	—	23,048	11,909	34,958
各種サービス業	—	9,468	235	9,703	—	16,804	227	17,032
地方公共団体	—	7,657	12	7,669	—	20,866	39	20,905
その他	26,280	121,653	28,861	176,795	27,821	92,440	15,076	135,339
小計	75,211	349,414	158,053	582,679	79,975	414,215	119,626	613,817
海外	—	—	—	—	—	—	—	—
合計	75,211	349,414	158,053	582,679	79,975	414,215	119,626	613,817

(注) 1.種類別内訳のその他には、法人向けの未収手数料、投資信託、ATM仮払金、固定資産等が含まれております。

2.貸出金等には、貸出金、オフ・バランス資産が含まれております。

3.海外は該当ないため、内訳の記載を省略しております。

〈種類及び残存期間別エクスポージャーの中間期末残高〉 (金額単位:百万円)

	平成23年9月30日現在				平成24年9月30日現在			
	貸出金等	債券	その他	合計	貸出金等	債券	その他	合計
1年以下	48,977	54,803	122,514	226,295	52,198	18,618	96,287	167,104
1年超3年以下	203	118,907	—	119,111	178	233,907	—	234,086
3年超5年以下	192	112,340	—	112,533	203	111,132	—	111,336
5年超7年以下	112	37,035	—	37,148	99	21,457	—	21,557
7年超	—	26,326	—	26,326	—	29,098	—	29,098
期間の定めのないもの	25,724	—	35,539	61,264	27,295	—	23,339	50,634
合計	75,211	349,414	158,053	582,679	79,975	414,215	119,626	613,817

(注) 1.種類別内訳のその他には、法人向けの未収手数料、投資信託、ATM仮払金、固定資産等が含まれております。

2.貸出金等には、貸出金、オフ・バランス資産が含まれております。

〈三月以上延滞エクスポージャーの地域及び業種別中間期末残高〉 (金額単位:百万円)

	平成23年9月30日現在		平成24年9月30日現在	
	個人	小計	個人	小計
国内	142	142	144	144
海外	—	—	—	—
合計	142	142	144	144

(注) 海外は該当ないため、内訳の記載を省略しております。

〈一般貸倒引当金、個別貸倒引当金の地域及び業種別中間期末残高及び期中の増減額〉 (金額単位:百万円)

	平成23年9月30日現在		平成24年9月30日現在	
	金額	増減	金額	増減
国内				
一般貸倒引当金	—	—	—	—
個別貸倒引当金	33	—	32	—
個人	33	—	32	—
小計	33	—	32	—
海外	—	—	—	—
合計	33	—	32	—

(注) 1.特定海外債権引当勘定は、該当ありません。

2.海外は該当ないため、内訳の記載を省略しております。

〈業種別の貸出金償却の額〉

該当ありません。

〈リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャー残高〉

(金額単位:百万円)

リスク・ウェイト 区分	平成23年9月30日現在		平成24年9月30日現在	
	エクスポージャー 残高	うち格付を適用 している残高	エクスポージャー 残高	うち格付を適用 している残高
0%	157,109	157,109	126,200	126,200
10%	78,296	—	157,401	—
20%	266,956	266,956	254,650	254,650
50%	17,365	17,332	17,469	17,436
75%	26,314	—	27,863	—
100%	31,071	6,461	26,244	3,814
150%	5,565	5,456	3,987	3,875
合計	582,679	453,315	613,817	405,978

(注) 1.エクスポージャーは、信用リスク削減手法適用後のリスク・ウェイトに区分しております。

2.エクスポージャー残高のうち、オフ・バランス資産は、与信相当額を記載しております。

■信用リスク削減手法に関する事項

該当ありません。

■派生商品取引及び長期決済期間取引相手のリスクに関する事項

該当ありません。

■証券化エクスポージャーに関する事項

1.銀行がオリジネーターである証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

2.銀行が投資家である証券化エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

■銀行勘定における出資等又は株式等エクスポージャーに関する事項

該当ありません。

■信用リスクアセットのみなし計算が適用されるエクスポージャーの額

該当ありません。

■銀行勘定における金利リスクに関して銀行が内部管理上使用した金利ショックに対する損益又は経済的価値の増減額

(金額単位:百万円)

対象通貨	損益額	
	平成23年9月30日現在	平成24年9月30日現在
日本円	△2,660	△719